

2018年 プログラム近況報告

コンゴ民主共和国 トヨタ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



トヨタ地域の子どもたちの生活向上のため、尊いご支援をありがとうございます。今年の最大の成果は、農作物の生産量向上のため、農家への生計向上支援により、各家庭の家計が改善し、子どもたちのニーズを満たせるようになり、より多くの子どもたちが、学校に通い、保健サービスを受けられるようになったことです。

一方、最大の課題は、多くの若者が仕事についておらず、職業訓練が必要であることです。皆さまからのご支援により地域の家庭が自立した生活を送り、子どもたちに希望と機会を与えてくださっていることに心から感謝いたします。



トヨタ地域開発プログラム マネージャー
スタンレー・マムパシ

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「交通手段」(ボアズ、13歳)



チャイルドの絵 「わたしの住んでいる村」(ジョスレイン、15歳)



チャイルドの絵 「カトリック教会」(ジャン ジャック、13歳)



チャイルドの絵 「ぼくの学校」(ジョセフ、12歳)



健康状態が改善しました

赤ちゃんが健康に育っています。保健キャンペーンを通じ、614人の母親が母乳育児について学び、乳児の健康状態が改善されています。

子どもたちが病気から守られています。5歳未満の子ども1,710人が推奨されているすべての予防接種を受け、健康が守られています。



教育を受けました

読書や勉強を楽しむ学生が増えました。教師への研修を実施し、3,147人の生徒の読み書き能力が向上しています。

子どもたちが学校に継続的に通えるようサポートされています。教育の重要性について220人の親が学び、9,835人の子どもたちが学校に通えるようになりました。



地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが法的に守られた市民として認められました。168人の子どもたちの親が出生登録を行い、保健サービスや教育を受けることができるようになりました。

子どもたちが自分の身を守る方法を学びました。子どもたち100人が子どもの権利と、虐待に気づき、報告する方法を学びました。



価値ある存在として尊重され愛情を受けました

地域の行事に参加する子どもたちが増えています。350人の子どもたちが国の祝日と一緒に祝い、友情を育む機会を持ちました。

若者が自分たちの能力を生かし地域で活躍しています。5人の子どもたちが、地域の子どもたちが直面している課題について意見を伝え、地域開発メンバーとして活躍しています。



ご支援に感謝します

「肥料が十分になく、市場で売れるほどの作物を収穫することができませんでした。有機肥料の作り方を学び、たくさんの種類の野菜を育てることができるようになりました。今では子どもたちのための支出をまかなえるようになりました」

チャールズさん（地域の父親、黄色の服の男性）



「ぼくはよくマラリアにかかっていましたが、蚊帳の中で眠るのは嫌でした。けれども蚊帳がマラリアの予防になることを学び、今では毎晩蚊帳の中で寝るようになりました」

ジャック君（12歳、青いTシャツの男子）



「以前はお腹が痛くなることがよくありました。でも、トイレに行った後と食事の前の手洗いの大切さを知り、毎日体を洗うことも学びました。今ではお腹が痛くなることはありません」

バネック君（13歳、黒のトレーナー）



「以前は理科と社会を理解するのは大変でした。でも、視覚教材と手作り教材の作り方を学び、よく理解できるようになりました」

アンリ君（12歳、左端）

オカピー：草むらに住んでいるシマウマやキリンに似たコンゴ在来の動物





子どもたちが地域を変える



プロジェクト管理の訓練と地域の協力のおかげで、デガウルさんの教会に集まる人が増えました

「私は教会の牧師です。私が赴任した時、教会の活動は行われてはいましたが、教会員に元気がありませんでした。子どもたちの意見は、気に留められていませんでした。年長のメンバーが子どもたちを助けをしようとしていましたが、変化を起こすのに必要な資源を持ち合わせていませんでした」こう語るのは地元の教会の牧師デガウルさんです。

“子どもたちの意見が取り入れられるようになり、自尊心が育っています”

「地域のプロジェクト管理の訓練に参加し、私たちの教会はもっと良くなれると知りました。そこで私は地域の子どもたちに地域で改善が必要なことについて、どのように改善するための計画を立て、実行し、振り返るのかといった知識を伝えました。子どもたちは、イスを増やし、教会で現代的な賛美をするアイデアを提案し、礼拝で実際に取り入れられました」

「今では教会が大きく変わりました。教会員が増え、財政状況が改善しました。また、子どもたちの意見が取り入れられるようになり、自尊心が育っています」



お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351 (平日9:30～17:00)



e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 ZAR-183280


コンゴ民主共和国 トヨタ地域開発プログラム(ZAR-183280)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	70,051,227
前期からの繰越額	6,706,821
プログラム支援額合計	76,758,048
プログラム支出額	
公衆衛生・保健プロジェクト	13,665,873
教育プロジェクト	12,911,188
農業・生計向上プロジェクト	10,550,556
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	21,972,140
プログラム支出額合計	59,099,757
次期繰越額	17,658,291


活動内容

 **公衆衛生・保健プロジェクト**

- 5歳未満児・妊産婦の栄養改善のための研修
- 母子の感染症、病気、けがの予防・治療のための啓発活動
- 水供給施設・トイレの整備

 **教育プロジェクト**

- 教育へのアクセス改善に向けた啓発活動
- 教師を対象とした教材開発のための研修
- 生徒による学校の衛生環境改善のための啓発活動

 **農業・生計向上プロジェクト**

- 農業生産能力・災害対応力の向上のための農業技術と栽培作物の改善
- 収益事業活動の促進による生計向上
- 貯蓄・融資組合活動の促進による経済基盤の強化
- 経済活動を行う組合などの組織運営能力の向上

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 読み書き計算の能力向上
- 子どもの保護についての啓発活動